

事業所(会社)、健康保険組合、 労働組合・働きさん代表による 三位一体の体制で取り組む健康経営®



ダスキンの健康経営®の基本的な考え方は、創業以来培ってきた「祈りの経営」の理念に基づき、働きさんとその家族の健康維持・増進に取り組み、生きがいのある健康で心も豊かな生活の実現を図るとともに、会社の健全な発展に努め、人に社会に、喜びのタネをまき続けること。

この実現のため、事業所(会社)は、働きさんの病気の予防、健康づくりに取り組むことを「健康宣言」として社内外に公表しています。

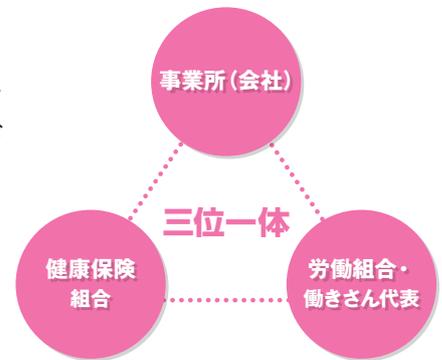
労働組合では、各社との労使協議会で労務管理について確認し進めるほか、メンタルヘルス、仕事と介護の両立、歩活などの案内についてお知らせしています。

労働組合・働きさん代表、健康保険組合と三位一体になって取り組むことが「ダスキン」の最大の強みなのです。

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究所の登録商標です。

▶実践の要は三位一体

実践のために、会社、健康保険組合がコラボヘルスで積極的に取り組むほか、労働組合とも連携し、それぞれの強みを活かすことで相乗効果が出せる組織体制にしています。

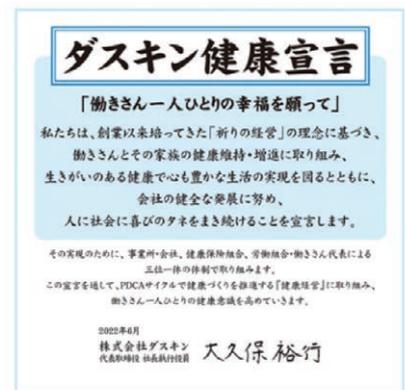


▶ダスキン健康宣言

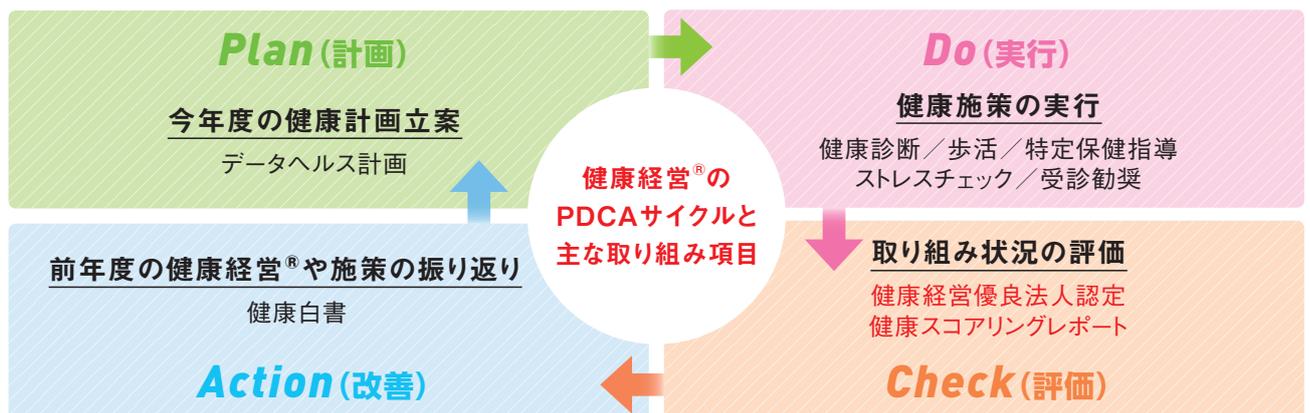
健康宣言は、経営者とその意義や重要性を認識し、健康経営®に取り組む考えを社内外に示すことからスタートします。

※右記は(株)ダスキンの健康宣言です。
他の事業所も同じ内容の宣言を行い、内外に公表しています。
26事業所(24法人、2公法人)が健康宣言をしています。(2022年3月末現在)

宣言を通じて、PDCAのサイクルで健康づくりを推進する「健康経営®」に取り組み、働きさん一人一人の健康意識(ヘルスリテラシー)を高めていきます。



▶健康経営®実践のPDCAサイクル

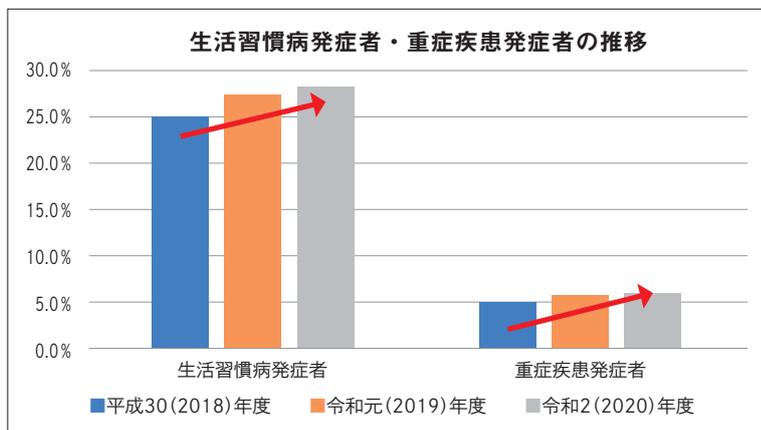


▶健康経営[®]を実現するための5つの取り組みテーマと具体的な取り組み内容

- 1 生活習慣病の重症化予防**
定期健康診断の健診結果に基づく、重症化予防の受診勧奨を産業保健スタッフが行うとともに、生活習慣の改善・維持が図れるよう支援します。
<生活習慣改善プログラム・重症化予防プログラム> 詳しくは ▶本誌 P12~14、19
- 2 がん検診の受診促進**
早期発見・早期治療が有効ながんに対して、がん検診の受診を促進します。
<がん検診(補助金制度)・部位検診(補助金制度)> 詳しくは ▶本誌 P15~18
- 3 メンタルヘルスへの取り組み**
セルフケア意識を高めると共に、周りの働きさんが“めい・あい・へるぷ・ゆう”の気持ちで支援します。
<健康相談窓口 ダスキンこころとからだの健康相談・医師によるオンライン健康相談サービス>
詳しくは ▶本誌 裏表紙
- 4 健康意識(ヘルスリテラシー)の向上**
健康で心豊かな生活が送れるよう、ICTを活用した個人ポータルサイトを通じて健康情報を発信し、楽しみながら健康に関するリテラシーを高めます。※ICT (Information and Communication Technology)
<kencom・健保だよりsanté> 詳しくは ▶本誌 P20~22、裏表紙
- 5 「健康白書」の公表**
事業所の働きさんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況や、データヘルス計画に基づく結果などを、健康白書として毎年度公表しています。
<健康白書(全体版)・事業所別健康白書> 詳しくは ▶本誌 P5、23~28

▶ダスキン健康保険組合の組合員の健康状況は

生活習慣病(心臓病、脳卒中、糖尿病合併症など)発症者、重症疾患発症者がともに年々増加をしています。



santéNo.167、santéNo.169、santéNo.171「生活習慣病リスク状況」から抜粋。

※生活習慣病とは、食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群

内臓肥満に、高血圧・高血糖・脂質代謝異常が組み合わさることにより、動脈硬化(血管が硬く、もろくなる)を進行させ、心臓病や脳卒中などになりやすくなります。



喜びのタネをまき続けるために



生きがいのある心豊かな生活の実現により会社の健全な発展を図ることで、働きさんとその家族が健康であるからこそ、高い集中力と熱意で業務に取り組み、生産性が向上し、組織が活性化され、働きさんの満足度も向上します。

働きさんお一人お一人の健康維持・増進への取り組みが、三位一体の取り組みの基盤となり、「喜びのタネまき」の実践へとつながります。